

新まちづくり計画（H16～18）追加補強事業総括調書（単位：千円）

予算事業名	リラの花香る街づくり事業費		
担当	環境局みどりの推進部みどりの推進課 西 211-2522		
基本目標	3	世界に誇れる環境の街さっぽろ	
重点戦略課題	1	水とみどりのうらおいと安らぎのある街の実現	
施策	4	みどりのボリュームアップ	
関連新まち 計画事業名	民有地緑化の推進事業（市民によるみどりづくり事業・公共施設緑化のしくみづくり事業にも関連）		
	予算額	決算額	事業費の主な内訳
事業費	34,800	26,335	苗木(14千本)他 26,335千円
財源内訳	国・道支出金		
	市債		
	その他		
	一般財源	34,800	26,335
事業実施(拡充)の背景・目的・考え方		事業内容(量・場所・規模等)	
水とみどりのうらおいと安らぎのある街づくりを進めるに際しては、市民に札幌への愛着と親しみをより一層感じてもらい、また、札幌を訪れる人にも札幌らしい街並みを感じてもらわなければならない。その取り組みの一つとして、札幌の木であるライラックを市民とともに増やすことは、街中のみどりのボリュームアップと併せて効果的である。		<18年度> 家庭での植樹・育成 13,407本 事業所での植樹・育成 435本 公共施設での植樹・育成 415本	
評価(成果)		課題	
H18年度において、目標を上回る本数の植樹を市民とともに達成したことに加えて、一家庭一植樹運動推進事業や記念樹プレゼント・市民植樹祭・緑の協定などと合わせて51千本の植樹を行っており、札幌らしい街の演出や街のみどりのボリュームアップに効果があっただけでなく、市民への緑化意識の高揚にも大きく寄与したものと考えます。		市街地においては植樹スペースの確保が難しくなっていることから、未利用地等での植樹スペースの確保など、工夫が必要である。	
19年度以降の方向性・事業の予定			
市民と協働による植樹を継続することは、街のみどりのボリュームアップの取り組みとしては市民の緑化意識の啓蒙と合わせて貴重な取り組みであることから、類似した他の事業との一体化を図りながら事業の拡充を図る。			